



【講演企画書】 ～講演タイトル～

東日本大震災で家・仕事・財産を失い激変した「人生観・仕事観と家族観」
～働く意義・折れない心・コミュニケーション力は全て震災から学んだ～

中井政義（なかいまさよし） / 一般社団法人 防災プロジェクト 代表理事
販促サポート サクセスプラン 代表者

■ 対象者

- ・自分の生き方や日々の仕事に自信が持てない方
- ・仕事と家庭の両立がうまく行かずに悩んでいる方
- ・日々の生活・仕事でストレスを感じている方
- ・コミュニケーションの問題を抱えている方
- ・日常生活や仕事で壁に当たるとすぐに挫折してしまう方

■ 期待できる効果

- ・ピンチをチャンスに変える思考が身に付きます
- ・心が折れてしまう前に逆境力が発揮できます
- ・自ら率先して行動し、働く人間になります
- ・モチベーションを持続する方法が理解できます
- ・「ありがとう」と感謝の気持ちが芽生え、コミュニケーション力が付きます

■ 講演企画のコンセプトと思い

2011年3月11日午後2時46分。東日本大震災の津波は、街を・・・工場を・・・
家屋を・・・人の心を・・・人間関係を・・・今まで存在した当たり前を・・・全て破壊しました。

そして、被災者は180度人生が一変し、奈落の底へ突き落とされました。

私、中井も自宅、事務所、家財道具、仕事機材、自家用車など、
生活基盤を失い無職になりました。

幸いにも・・・ほんと幸いにも偶然が複数重なり、家族は全員無事でした。

そして震災直後、身を寄せた地元小学校の避難所から被災生活がスタートし、
自宅を失った「避難生活」は、4年半経った現在も現在進行形です。

その間、想像を超える事態の連続でした。身内や友人、多くの知人を失い、

悲しみ、不安、怒り、理不尽さへの憤り・・・生きている意味がない！

あらゆるものを憎む日々。

当時はライフラインが約一カ月寸断され、食料も無い、水も無い、電気も無い、ガスも無い、
街もお店も無い、仕事も無い、収入も無い・・・そして何より「我が家」が無い・・・

もう、人生は終わった・・・と何度も思いました。**それは、それは・・・絶望の日々でした。**

自分たちは、明日はどうなるのか？この街はどうなっていくのか？それすらもわからない・・・
いや、それどころか日本経済はこのまま破たんする・・・当時は真剣にそう思いました。

何せ、情報がすべて寸断され、何もわからず避難所生活をしていたので・・・

あれから4年半・・・私の人生は好転し社会人として『別人』になったと思います。

■社会人として大切なことは不便な生活から教わった

震災後、赤の他人・老若男女が暮らす過酷な避難所生活で、ストレスに耐えながら、**リーダーシップ能力の大切さと、チーム力の絆を学びました。**

慣れない生活に加え希望ゼロのドン底状態から、逆境力で希望を見出しました。
そして心の復興を遂げ、常に**モチベーションを保ち、自律力を維持しました。**

要約すれば・・・結果、東日本大震災が地域、街、人を強くし、
全て失った被災生活には、会社生活で起こりうる人間関係の問題、ストレスの問題、
仕事の問題など、あらゆる問題解決の術が隠されていたのです。

極限状態だからこそ、それを逆手にとり「このドン底から這い上がってやる！」

まさに「**逆境力**」で**試練に立ち向かって行きました。**

結果、すべての価値観が変わり「心の復興」と「経済復興」を成し遂げたのです。

この講演では、東日本大震災の「報道されない裏側」を通して
会社生活で発生するコミュニケーション問題・ストレス問題・モチベーション問題の
解決のヒントをお伝えしたいと思います。

講演の内容は難しいものではありません。誰でも理解できることばかりです。

あなたの人生を好転させる人生観・仕事観・家族観を、この講演で手に入れて欲しいと思います。

■ 講演内容詳細

■人生観編

①死者 15,000 名！犠牲者が命と引き換えに教えてくれたこと

- ・生死のドラマは突然やってくる・・・
- ・「幸運」・「不運」という言葉だけでは片付けられない現実
- ・生きていても地獄・・・1つの脚立で命を奪い合った実話

②1ヶ月の避難所生活から教わった！人間関係とストレス対策

- ・会社生活に必要なチームワークと協力体制を全て学んだ！
- ・優良避難所とイザコザが絶えない避難所の違い、それは本部次第
- ・「不満」を持つ前に「感謝すべき点」がたくさんある

■仕事観編

③無収入になって学んだ、仕事ができる喜び、働く意義

- ・神戸から届いた1通のメール！警告通り・・・結局「お金」だった
- ・悲惨な二重ローンの現実！働ける喜びそして希望がガソリン
- ・全国からのたくさんの応援・支援によって真の仕事の喜びを知った

■**反面教師編**（本当は明かしたくない、被災地・負の一面を激白！）

④**理不尽な裏の真実を知ること重要！理性はどこへ？**

- ・マジか？・・どさくさ商法、暴利で大儲けする人たち
- ・ここは日本なのか？大型窃盗団、コソ泥、詐欺多発！
- ・人間って弱い？大金を手にして行動が激変した人たち・・

■**家族観編**

⑤**当たり前過ぎて、薄れていた・・家族の存在の有難さを再確認！**

- ・3日間、子供たちの安否がわからず絶望の日々・・
- ・家族の絆が崩壊、震災離婚増加する中、紙一重で踏み留まる方法
- ・震災前より家族が愛おしいと感じるようになった・・その理由を公開

■**人生好転編**（諦めないことで人生が好転する！）

⑥**この世が焼け野原になっても街も企業も人生も再生できる！**

- ・脳から指令！棺桶に入った時「我が人生に悔い無し」と言えるように生きろ！
- ・色眼鏡を使って世の中を見る！価値観が変われば、人生が好転する
- ・ココロの元気があれば何でもできる！感謝と出会いが幸せを引き寄せる

■ 受講者の感想

・今日の講演を聞き、物資がない不自由さより、心の問題が大きな問題だなと思いました。

物は時間が経てば揃ってくるだろうが、心の回復は難しい。

地震が起きてから数時間に起こったこと、その後の生活でのこと、**実際の話聞いて心が苦しくなった。やはり実際に話を聞くことが大切だと感じた。**今日はありがとうございました。

・被災者の方から直接話を来たのは初めてだったので、**重みを感じたし、言葉にならない気持ちになりました。**震災から長い日にちが過ぎたけど、忘れてはいけなし、**事実を知ることが大切だと分かりました。**中井さんから聞いた貴重な話を子供たちにも伝えていきたいと思います。

・被災されて、**時間が経てば経つほど大きくなっていく心の問題が印象に残りました。**

報道も減ってきているし、目に見えるものの被害が多く取り上げられているので、余計にショックが大きかったです。

脚立を取り合って生き残った方の苦しみやアルコール依存症の方が増えている事、家や保険など金銭の格差で浮かれた気持など・・。早く心のケアが行き届いていくといいなあと思いました。

子供たちへの防災教育の威力に驚きました。簡単にはマネできませんが、

そういった意識を持って、今関わっている子供たちに防災の指導をできたらと思いました。

・**テレビ等の報道は一部の情報であるし、実際に被災された方の話を聞いた事は初めてだったので、**

とても驚く内容ばかりだった。同じ国内で暮らしていながらも、知らずに過ごしている部分が多い。

実感を持ち考えることは難しいが、本来向き合わなければならないし、我々はこれからもそういった事も子供たちに伝えていかなければならない。その為にも知っておかなければいけなかったと思う。

意義のあるものだった。

・**報道だけではわからない被災地の様子、被災者の気持ち、現状を良い面も悪い面もつつみかくさず話して下さり、心に残りました。**

特に被災後の被災者の現状というのは驚きでした。問題が山積みなのだという印象を受けました。

今、1年以上経って、報道も減り、3.11に想いを寄せることが少なくなってきた自分がいたことを恥ずかしく思いました。現在も苦しんでいる人々がいることを忘れず、子供たちにも伝えていきたいと思いました。今、自分ができることをしていきたいと思います。

・今回の講演は、1年半前の出来事である東日本大震災だったので、とても心が痛くなり、涙が出そうになりました。それは、中井さんのお知り合いの方が「子供を探し、何か所も避難所をまわられて、会うたびに、目を真っ赤にされていた」という場面です。

本当に子供は保護者の方にとって、大切なものなので、その命を預かっている学校は、自然災害への対応をしっかりとしなければならぬと思いました。ありがとうございました。

■ 講演実績

株式会社デンソー／ヤンマーエネルギーシステム株式会社／本田技研労働組合 鈴鹿支部／愛知産業大学工業高等学校／（社）飯塚青年会議所／公益財団法人としま未来文化財団／（社）日田青年会議所／志木市商工会・富士見市 市議会会派 草の根／志木市教育委員会／志木市立宗岡中学校 PTA／下水道メンテナンス協同組合 青年部／朝霞市・志木市・新座市・和光市商工会青年部/札幌信用金庫 昭代会／清瀬市社会福祉協議会／社団法人 東京建設業協会／日本水道協会 埼玉県支部／(株)朝日工業社／草加市消防本部／新潟県連合県央地域協議会／公益社団法人 鹿児島青年会議所／奈良県山添村人権教育推進協議会／名古屋市教員組合青年部／愛西市立佐織西中学校 PTA／立正校成会 宇部教会 小野田支部／朝霞市危機管理課／(社)東京都信用金庫協会／アロー流通サービス協力会／(社)兵庫県加古川青年会議所／埼玉県石材業協会青年部／静岡県電設資材卸業協同組合／草加・豊かな老後を考える会／北海道 J G E 会／三菱電機住環境システムズ／札幌市立藤の沢小学校／岐阜県関ロータリークラブ／（社）長崎県島原青年会議所／岡崎市立六ツ美北中学校／座間市防火安全協会／東京都青梅市立新町中学校／東京屋外広告ディスプレイ健康保険組合／熊本保健科学大学 学生自治／山形県 羽黒高等学校／学校法人 玉木学園 長崎玉成高等学校／あいおいニッセイ同和損害保険（株）／社会福祉法人 登米市社会福祉協議会／長野県塩尻市立宗賀小学校／ジブラルタ生命／群馬県高崎商科大学附属高校／富士通労働組合会津支部／北海道 J A きたそらち女性部／三重県鈴鹿高等学校／草加市社会福祉事業団 ふれあいの里／前衆議院議員 細川律夫事務所／シスコシステムズ合同会社／(公社) おおさき青年会議所／豊橋市立東陵中学校／両津地区防火委員会／(株)不二サッシ東北／一般社団法人内外情勢調査会 埼玉東部支部／東京都小金井市企画財政部／宮城県塩釜地区防災安全協会事務局／有限会社 からだ健康一番／白浜町役場総務課危機管理室／岡山県美作県民局地域政策部地域づくり推進課／かながわ県民活動サポートセンター／公益社団法人京都青年会議所／日本青年会議所 ビルメンテナンス部会／東北地区救護施設協議会／調布市役所総務部総合防災安全課／全労済岡山県本部／川上町地域を守り創る研修大会実行委員会／埼玉県戸ヶ崎美郷町会防災部／岐阜県立 島中学校／石巻市商工会議所／

■ 中井政義 講演受付 事務局 / 一般社団法人 防災プロジェクト

〒981-0503 宮城県東松島市矢本字大溜 314-D

TEL・FAX : 0225-84-3558

<http://e-kahoku.com/nakai/kouen.html>

E-mail:nakai@e-kahoku.com

■ プロフィール

中井政義 (なかいまさよし)
一般社団法人 防災プロジェクト 代表理事
販促サポート サクセスプラン 代表者



【職歴・経歴】

■1998年 サラリーマンながら日本一のカリスマ
マーケッターの神田昌典氏が主宰する顧客獲得実践会に入会する。

当時、自身に届いた顧客獲得実践会のセールスレターには
「現在入会者は61名」と書かれていた。(後に会員数4,000名を超える)
神田氏の著書「あなたの会社が90日で儲かる」に成功例を提供して、
掲載され神田氏から「ピンクの本を無料進呈されている人」の一人。
その後、マーケティングの世界へ興味を示し実践を繰り返す。

■2003年 16年間会社員生活後、集客コンサルティング事務所を設立し独立
出版事業、代理店ビジネス本部、マーケティング教材作成を経て、
集客・販促コンサルタント業をスタート。
集客アドバイザーとして756名の集客サポート会員組織を主宰する。

■2011年 震災の津波で被災し自宅、事務所、家財道具、仕事機材等、
全てを失い無職に陥る。
しかし持ち前の逆境力で、新たに新境地のビジネスを立ち上げ、
生業として全国各地での講演活動、被災現地では語り部ガイド活動を通し、
2015年11月現在、述べ700団体・25,000名に被災地の現実を伝えている。

ちなみに講演活動・被災現地語り部ガイドの集客は、自身の販促マーケティング
の経験を生かして施しており、広告費0円でSEOの上位表示のみで達成している。
その実績が4年に渡り、述べ700団体・25,000名と積み上がり、現在も継続中！

■2015年 自身の避難所などの生活体験が、社会問題となっている
会社のコミュニケーション問題やストレス耐性に応用できると確信。
また、物事を諦めない重要性、現代社会に適応するための「どん底から逆境力」
も伝えたい！と新コンテンツを組み立て、時代のニーズにマッチした講演を開始。

【これまでのマスコミ出演経歴】

～テレビ出演～スーパーJチャンネル宮城・Jcomチャンネル・宮城TV OH! バンデス
～ラジオ出演～NHKラジオ・J-WEVE・東海ラジオ・高知シティFM・KBS京都ラジオ
～新聞記事～ 日経新聞・読売新聞・石巻日々新聞・石巻経済新聞・石巻かほく・日経MJ・
創価新報・津山朝日新聞
～雑誌～ 東北経済・起業塾